

# 日本陸水学会甲信越支部会

## 第 42 回研究発表会プログラム

2016 年 11 月 26 日（土）～11 月 27 日（日）

発表会場: 布引温泉こもろ

懇親会場: 布引温泉こもろ

〒384-0071 長野県小諸市大久保 620-3

TEL: 0267-22-2288 HP: <http://nunohikionsen.info/index.html>

### 日 程

月 日	時間	行事等
11月26日(土)	13:00 - 14:00	受付 <sup>1,2)</sup>
	13:30 - 14:00	ポスター掲示 <sup>1)</sup>
	14:00 - 17:30	口頭発表 (1)(2)(3) <sup>2)</sup>
	17:30 - 18:00	幹事会
	18:10 - 18:40	総会
	19:00 - 21:00	懇親会
11月27日(日)	7:00 - 8:50	朝食・チェックアウト
	9:00 - 11:00	口頭発表 (4)(5) <sup>2)</sup>
	11:10 - 12:00	ポスター予告
	12:00 - 13:00	昼食 <sup>3)</sup>
	13:00 - 14:30	ポスターセッション <sup>1)</sup>

- 1) **ポスター発表**の方は、受付後、直ちにポスターを掲示してください。  
パネルの大きさは幅 90cm、高さ 120cm です。掲示にはマグネットが必要です。マグネットを各自ご用意下さい。  
演題番号が奇数の方はポスターセッションの前半 45 分、偶数の方は後半 45 分、各自のパネルの前に立ち質問に答えてください。  
2 日目のポスター予告は 1 人 2 分以内(時間厳守)でお願いします(パワーポイント使用可)。  
ポスターの撤去は、ポスター発表終了後すみやかにお願いします。
- 2) **口頭発表**の方は、開会前に受付へプレゼンテーションのファイルを提出してください。  
進行の妨げとなりますので、USB フラッシュメモリー等、ウイルス感染のないことを事前にご確認下さい。また、受付にて動作確認を行ってください。  
口頭発表の時間は、発表 10 分+質疑 2 分の計 12 分間です。(1 鈴 8 分、2 鈴 10 分、3 鈴 12 分)
- 3) **食事**は予約制です。昼食を受け取る際に、受付で配布された食券を提示してください。

## 発表プログラム

11月26日（土）

開始時刻 14:00

開会の言葉（安部 信之 副会長）

口頭発表（1） 座長：鈴木 まゆみ （新潟薬科大学大学院）

時間係：赤石 泰隆 マイク・照明係：小林 梓・相馬 莉佐

※はポスター賞審査対象外

14:10※ O-1 ネパール国カトマンズにおける地下水からの嫌気性アンモニア酸化細菌の  
集積培養

○亀井 樹・Sarad Pathak・篠田 健太・中野 麻衣・風間 ふたば  
（山梨大学 国際流域環境研究センター）

14:22 O-2 水素酸化脱窒リアクター内に生息する *Tahurea* 属細菌を特異的に検出する  
プライマーの設計

○堤 裕也・Rawintra Eamrat・亀井 樹・田中 靖浩・風間 ふたば  
（山梨大学大学院 国際流域環境科学特別教育プログラム）

14:34 O-3 枯草菌遺伝子操作株をフリーズドライにより作成した粉体を用いた水中の希  
土類金属イオンの抽出

○増田 礼子・山本 博規・森脇 洋  
（信州大学 繊維学部）

14:46 O-4 長野県北部の河川における希土類金属元素の分布

○中島 真紀・武田 昌昭・加田平 賢史・森脇 洋  
（信州大学 繊維学部）

14:58 O-5 鉄粉と活性炭を内包したアルギン酸マトリックスを利用した土壌浄化法の開発

○舟田 眞子・中野 武・森脇 洋  
（信州大学 繊維学部）

口頭発表（2） 座長：篠田 健太（山梨大学 国際流域環境科学特別教育プログラム）

時間係：堤 裕也 マイク・照明係：生駒 忠大・中野 麻衣

15:20 O-6 港湾域における底質中の多環芳香族炭化水素の粒径分布特性

○黒田 和史・広瀬 達也・村松 珠美・奥川 光治  
（富山県立大学 工学部）

15:32 **O-7 嫌気-無酸素-好気法におけるリン除去の不安定化要因について**

○広瀬 達也・村松 珠美・黒田 和史・奥川 光治

(富山県立大学 工学部)

15:44 **O-8 モリンガ種子の搾りかす抽出液による凝集効果**

○村松珠美・黒田和史・広瀬達也・奥川光治

(富山県立大学 工学部)

15:56 **O-9 水生植物による多環芳香族炭化水素類の取り込みと代謝**

○笠原 由博・宿谷 萌・宮原 裕一

(信州大学 理部)

16:08 **O-10 諏訪湖における栄養塩(N,P,Si)の季節変動と生物活動**

○横内 雅大・吉田 知可・宮原 裕一

(信州大学 理部)

**口頭発表 (3)** 座長：田之上 智美 (信州大学大学院 理工学系研究科)

時間係：関口 友梨 マイク・照明係：植村 崇大・小野 航平

16:30 **O-11 過去の重金属汚染がゾウミジンコの Cu 感受性に与える影響**

○一野寛登・小田悠介・岩崎雄一・長坂征治・柏田祥策・坂本正樹

(富山県立大学 工学部)

16:42 **O-12 淡水マイクロコズム実験系を用いた Ag の生態影響評価**

○青山 洸貴・真野 浩行・坂本 正樹

(富山県立大学 工学部)

16:54 **O-13 酸化マグネシウムを用いた湖水中の溶存無機リンの除去**

○野村 早織・朴 虎東

(信州大学大学院 理工学系研究科)

17:06 **O-14 諏訪湖と他地域に生息するヒメタニシの藍藻毒蓄積の差異について**

○木村 龍平, 全 逢錫・朴 虎東

(信州大学 理学部)

17:18 **O-15 脂肪酸分析を用いた動物プランクトン *Daphnia dentifera* の餌資源の解明**

○豊田 真樹・牧内 和隆・河 鎮龍・朴 虎東

(信州大学 理学部)

---

11月27日(日)

開始時刻 9:00

口頭発表(4) 座長: 笠原 由博 (信州大学大学院)

時間係: 吉原 茜 マイク・照明係: 横内 雅大・内藤 秋歩

9:00 O-16 水草ヒシの藍藻に対する抑制評価方法の試み

○丸山 あい・船山 啓・二木 功子・朴 虎東

(信州大学 理学部)

9:12 O-17 長野県内湖沼における溶存有機炭素濃度とその分解特性

○田之上 智美・戸田 任重

(信州大学大学院 理工学系研究科)

9:24 O-18 富士北麓, 精進湖における水草・車軸藻類の水平・垂直分布

○中村 誠司・上嶋 崇嗣・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学大学院)

9:36 O-19 山梨県の水田域に生育する水草・大型藻類の現状—2016—

○渡邊 亮・中村 誠司・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育学部)

口頭発表(5) 座長: 上嶋 崇嗣 (山梨大学大学院 教育学研究科)

時間係: 中村 誠司 マイク・照明係: 渡邊 亮・山脇 大也

9:58 O-20 水生植物の簡易採集法の評価

○金田 風花・志賀 隆

(新潟大学 教育学部)

10:10 O-21 水生植物アギナシ(オモダカ科)の系統学的位置

○坪田 和真・志賀 隆

(新潟大学 教育学部)

10:22※ O-22 諏訪湖における渦鞭毛藻類 *Peridinium* の近年の動向

○武居 薫

(諏訪湖の生き物研究会)

10:34 O-23 千曲川中流域におけるカゲロウ類の二次生産速度の推定

○岡田 峻典・崔 翔気・平林 公男

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

10:46 O-24 瀬、淵ユニットにおけるトビケラ相の違い—冬期に注目して

○崔 翔気・岡田 峻典・平林 公男

(信州大学大学院 総合理工学研究科)

**ポスター予告** 座長：野村 早織（信州大学大学院 理工学系研究科）

時間係：木村 龍平 マイク・照明係：豊田 真樹・丸山 あい

11:10－12:00 ポスター番号順に、研究内容の紹介をしていただきます。

パワーポイントを用いても結構ですが、事前にファイルを提出してください。

1件2分以内でお願いします。また、質疑の時間はありません。

13:00－14:30 **P01-P22※** ・ 昼食（12:00-13:00）

※コアタイム 奇数番号 13:00-13:45 偶数番号 13:45-14:30

※はポスター賞審査対象外

**P-1 簡易型人工湿地による地下水中のアンモニア除去**

○Do Hai Nam・風間 ふたば・遠山 忠

（山梨大学大学院 国際流域環境科学特別教育プログラム）

**P-2 Anammox 反応と水素酸化脱窒反応による二槽式脱窒リアクターの開発**

○篠田 健太・亀井 樹・風間 ふたば

（山梨大学大学院 国際流域環境科学特別教育プログラム）

**P-3 多段式粉粒体急速砂濾過システムの性能評価と最適運転条件の検討**

○生駒 忠大・亀井 樹・風間 ふたば

（山梨大学 生命環境学部）

**P-4 低温耐性 Anammox 汚泥に関する基礎検討**

○中野 麻衣・亀井 樹・風間 ふたば

（山梨大学 生命環境学部）

**P-5※ 真空乾燥したヒドロキシアパタイトによる水中のフッ化物イオンの除去**

有岡 靖朗・○森脇 洋・吉田裕安材

（信州大学繊維学部）

**P-6 津波浸食後の回復過程における波津々浦湾干潟底質の起源推定**

○小林 梓・鈴木 まゆみ・松尾 紅志・小瀬 知洋・玉置 仁・川田 邦明

（新潟薬科大学 応用生命科学部）

**P-7 セシウムの粘土鉱物への吸着に及ぼす溶存有機物質の影響**

○相馬莉佐・小林由季・鈴木まゆみ・小瀬知洋・川田邦明

（新潟薬科大学 応用生命科学部）

**P-8※ 諏訪湖における数値計算による湖上風再現性の検討**

○柏原 良哉・豊田 政史

（信州大学大学院 総合理工学研究科）

**P-9※ 千曲川の淵における流況観測と物質輸送基礎モデルの構築**

○山本遼哉・豊田政史・傳田正利  
(信州大学大学院 総合理工学研究科)

**P-10※ 千曲川における付着藻類の一次生産の評価に関する研究**

○宮原裕一・中村隆幸・平林公男  
(信州大学 山岳科学研究所)

**P-11※ 千曲川における流下懸濁物質の季節変動と生物利用**

○中村 隆幸・宮原 裕一・戸田 任重・平林 公男  
(信州大学大学院)

**P-12※ 内灘砂丘湧水の水質に及ぼす砂丘耕作地の分布**

○永坂 正夫・高野 典礼・福原 晴夫・高橋 久  
(金沢星稜大学 人間科学部)

**P-13 雨水による倒木が渓流水中の硝酸態窒素濃度に及ぼす影響**

○植村 崇大・戸田 任重  
(信州大学 理学部)

**P-14 高山湖沼における動物プランクトン餌資源の解析**

○小野 航平・戸田 任重  
(信州大学 理学部)

**P-15 管理方式の異なる水田土壌における窒素除去能の比較**

○関口 友梨・戸田 任重  
(信州大学 理学部)

**P-16 松本市内における河川水中のリン濃度**

○山脇 大也・戸田 任重  
(信州大学 理学部)

**P-17 富士五湖の光環境, 特に水中光量の比較**

○上嶋 崇嗣・中村 誠司・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古  
(山梨大学大学院 教育学研究科)

**P-18※ 内陸性気候帯におけるヒトスジシマカの分布データから推定した  
感染症ハザードマップの作成**

○平林公男・小林睦生・二瓶直子・津田良夫・沢辺京子  
(信州大学学術研究院 繊維学系)

**P-19 河川水中のSSと瀬・淵ユニットに蓄積する有機物量との関係**

○田丸 直人・伊藤 由希子・岡田 峻典・崔 翔気・平林 公男  
(信州大学 繊維学部)

**P-20※ 福島潟に流入する荒川川・折居川の陸水生物相 1. 水質と珪藻**

○安部信之・伊藤 章・伊藤正一・帆苅 信

(新潟河川生態研究グループ)

**P-21※ 福島潟に流入する荒川川と折居川の陸水生物相 2. 底生動物と魚類**

○松本史郎・富樫繁春・佐藤 豊・帆苅信夫

(新潟河川生態研究グループ)

**P-22※ 野尻湖北部沿岸の水草復元実験区における水草分布の推移と  
ソウギョによる食害**

○樋口 澄男・山川 篤行・北野 聡・酒井 今朝重・酒井 昌幸・深瀬 英夫・  
峰村 忠・山下 晃子・小澤 秀明・野崎 久義・笠井 文絵・渡邊 信・近藤 洋一

(野尻湖水草復元研究会)

ポスター賞・口頭発表賞 審査

表彰・閉会の言葉（戸田任重 会長）

写真撮影

終了時刻 15:00